



ID: 1225

科目名	幼児算数【26年度生用】			コード			
英語表記	infant arithmetic						
担当教員名	吉村 高男			年度	平成26年度		
基準年次	3年次	開講期	前期		単位数		
授業形態	講義・演習	授業形式			履修形態		
授業概要							
幼児期の発達段階において、算数教育の本質が理解できるようにするため、数や図形に関連した日常生活及び自然の中における様々な事象を講義の中で取り入れる。さらに、適宜、基本的な演習・課題を講義の中で行うことにより、算数・数学的な思考法を十分に育成できるように努める。							
到達目標							
日常生活の中に存在する数や図形を発見し、それらを楽しむという精神を育成することが基本的なテーマである。さらに、身近な事象の中から、本来の算数概念に繋がるトピックスを抽出する能力を育成することが肝要である。算数教育の本質的な概念を、幼児期の発達段階において、身近な環境の中で指導できる能力を持つことが到達目標となる。							
授業計画							
第1回	日常生活の中の「数と図形の世界」						
第2回	自然数と整数						
第3回	実数と数直線						
第4回	四則演算の意味						
第5回	量と単位						
第6回	自然の中に潜む数と図形						
第7回	平面図形						
第8回	立体図形						
第9回	立体と展開図						
第10回	集合の概念						
第11回	つるかめ算、旅人算						
第12回	流水算、時計算						
第13回	一筆書きとトポロジー						
第14回	スカラーとベクトル						
第15回	自然・宇宙の「言葉」						
評価方法と基準			評価項目と割合(%)				
期末試験を主として、授業態度及び、適宜示す課題レポートも考慮に入れ、知識・理解、思考・判断、関心・意欲の観点別評価規準に基づいて評価を行う。			出席	授業態度	レポート	期末試験	その他
				20%	20%	60%	
授業外学習			テキスト、教材				
課題レポートの作成。			自作テキスト(パワーポイント等)で示す。				
参考書			受講生へのメッセージ				
随時、紹介する。			日常的な、身の回りに潜む数学的概念を、講義の中で楽しく引き出していきましょう！				
キーワード							
算数、自然数、四則演算、数と図形、集合							